

9) 県基幹種雄牛

新種雄牛

光 茂

みっしげ



平茂勝

(鹿兒・薩摩)

黒原2441

直検1.47

間検1.01 3.3

第20平茂

(鳥取・八頭)

黒原287

間検0.81 +3.6

ふくみ

(鹿兒・曾於)

黒原301048

北国7の8

(島根・大田)

黒原1530

直検1.30

間検0.94 2.7

かずふく

(青森・十和)

黒原1063235

ふくこ2

(青森・十和)

黒原946211

気高

(鳥取・鳥取)

第13ひらしげ

(鳥取・鳥取)

宝勝

(鹿兒・鹿屋)

はっこ

(鹿兒・曾於)

第7糸桜

(島根・仁多)

きたぐに7

(島根・大田)

安福165の9

(岐阜・高山)

かづたま

(岩手・奥州)

直接検定 1.29

現場検定(平均 n=17)

BMS 6.0 枝重 483.7kg

現場検定調査牛の肥育成績

区分	頭数	と畜月齢	枝肉重量	ロース芯	バラ厚	皮下脂肪	BMSNo.	上物率
去勢	12	28.1	504.7	60.2	8.4	2.2	7.0	75.0%
雌	5	28.0	433.3	56.2	8.0	2.3	3.6	20.0%
合計	17	28.0	483.7	59.0	8.3	2.2	6.0	58.8%
母の父 第1花園	6	28.4	522.5	61.2	8.1	2.1	6.0	66.7%

測定値 (H25.1.16)

体高	148.2
体長	184.0
胸囲	218.0
胸深	79.0
尻長	61.0
かん幅	55.0
体重	789.0

三大系統を代表する種雄牛による三系統交配の種雄牛です。
現場後代検定では、去勢で安定した産肉能力を発揮しました。
特に枝肉重量は青森県歴代1位の成績を記録。交配相手の血統を選ばないオールラウンドの種雄牛として活躍が期待できます。
本牛も体積豊かで、性質も温順なことから、産子は繁殖雌牛としての利用にも対応可能と思われます。

優福栄

ゆうふくさかえ



福栄 (鳥取・鳥取) 黒原2886 直検1.31 間検0.92 2.6	安福(岐阜) (兵庫・美方) 黒原930 間検0.89 +4.1	安谷土井 (兵庫・美方) ちずる (兵庫・美方)
さわゆう (青森・下北) 黒原933908	はるみ (兵庫・美方) 黒原649705	菊照土井 (兵庫・美方) てつや (兵庫・美方)
	丸優 (兵庫・美方) 黒原1003 直検1.21	菊安土井 (兵庫・美方) すずよし (兵庫・美方)
	第2さわみく (青森・下北) 黒1827582	金福 (兵庫・美方) 第2さわはた3 (青森・下北)

青森県内に多数保留されている「第1花園」の雌牛との交配を念頭に作出した3代兵庫系の種雄牛です。現場検定では、BMSNo.の平均が6.7と本県歴代3位を記録し、上物率は91%でした。特に「第1花園」娘牛との交配ではBMSNo.は7.1で、上物率100%と期待に応える成績を残し本県7頭目の基幹種雄牛に指定されました。

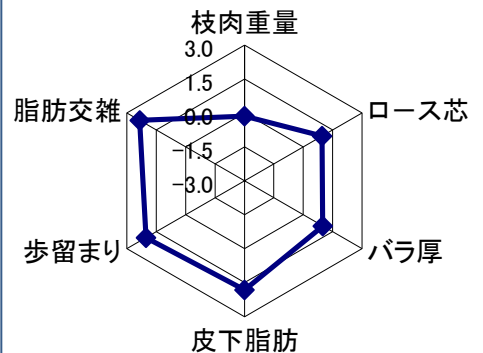
測定値 (H25.1.16)	
体高	149.0
体長	171.6
胸囲	215.0
胸深	79.0
尻長	63.0
かん幅	51.0
体重	699.0

直接検定 1.07
現場検定(平均 n=23)
BMS 6.7 枝重 458kg

育種価	育種価	順位	正確度
枝肉重量	21.512	337	0.897
ロース芯	9.784	72	0.891
バラ厚	0.933	85	0.880
皮下脂肪	-0.702	102	0.900
推定歩留	2.337	26	0.905
脂肪交雑	2.319	4	0.919



現場検定調査牛(平成23年8月23日)
去勢(優福栄×第1花園×美津福) 475.5kg BMS8



平成24年11月第35回育種価評価より
順位は1,356頭中の順位

第2花国

だいにはなくに



第1花国 (青森・つが) 黒12510 直検1.36 間検1.08 2.7	北国7の8 (島根・大田) 黒原1530 直検1.30 間検0.94 2.7 あおはな (島根・能義) 黒1884989	第7糸桜 (島根・仁多) きたぐに7 (島根・大田) 花桜 (島根・飯石) 第2あおひろ (島根・能義)
第5はなくに (青森・つが) 黒2025076	北国7の8 (島根・大田) 黒原1530 直検1.30 間検0.94 2.7 あおはな (島根・能義) 黒1884989	第7糸桜 (島根・仁多) きたぐに7 (島根・大田) 花桜 (島根・飯石) 第2あおひろ (島根・能義)

本県を代表する名牛「第1花国」を、その全きょうだいの妹「第5はなくに」に交配した近交係数の高い種雄牛です。

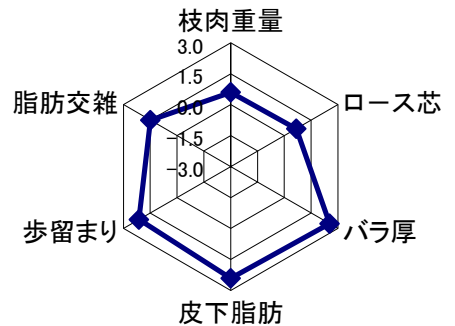
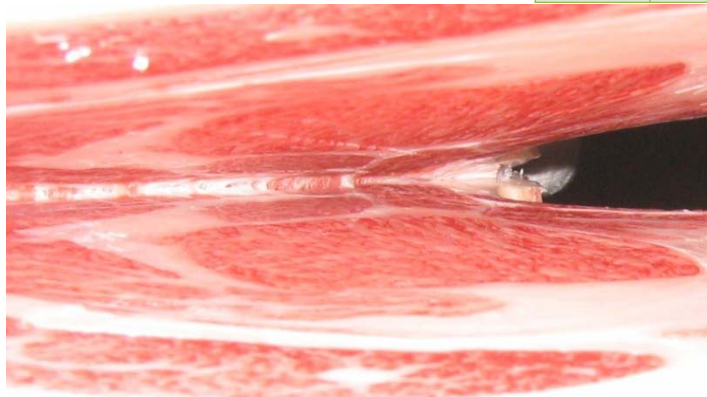
現場検定では、頭数が少ない中で、3頭がBMS No.11を記録し、脂肪交雑の成績は本県歴代1位。

第10回全共長崎大会第9区に産子2頭が出品され、2頭とも見事優等賞を獲得しました。

測定値 (H22.12.21)	
体高	144.0
体長	171.4
胸囲	208.0
胸深	78.0
尻長	60.0
かん幅	52.0
体重	700.0

直接検定 1.17
 現場検定(平均 n=14)
 BMS 7.1 枝重 395kg

育種価	育種価	順位	正確度
枝肉重量	43.717	134	0.980
ロース芯	8.867	110	0.979
バラ厚	1.451	11	0.976
皮下脂肪	-0.840	49	0.981
推定歩留	2.395	22	0.982
脂肪交雑	1.968	22	0.985



平成19年度第2回あおもり和牛枝肉研究会 優秀賞
 (現場検定調査牛 平成19年9月29日)
 雌(第2花国×美津福×北国7の8) 382kg BMS11

平成24年11月第35回育種価評価より
 順位は1,356頭中の順位

第1花国

だいいちはなくに



北国7の8 (島根・大田) 黒原1530 直検1.30 間検0.94 2.7	第7糸桜 (島根・仁多) 黒原65 直検1.38 間検1.02 +3.4 きたぐに7 (島根・大田) 黒原81009	第14茂 (岡山・苫田) 第9いとぎくら (島根・仁多) 晴美 (鳥取・八頭) もりなか (島根・大田)
あおはな (島根・能義) 黒1884989	花桜 (島根・飯石) 黒原1637 直検1.21 間検0.87 2.6 第2あおひろ (島根・能義) 黒原81009	糸花 (島根・飯石) 第5いとしげ (島根・飯石) 糸光 ◆ (島根・飯石) あおひろ (島根・能義)

青森県を代表する本牛は、今や糸桜系を代表する質量兼備の種雄牛です。

本牛の産肉能力の高さは、全国規模の枝肉共例会での数々の名誉賞獲得により証明済みです。その安定した産肉能力は、今なお健在です。

近年は、後継種雄牛が全国各地で活躍し、また、枝肉共例会では母の父として登場するなど、2代祖としても実力を発揮しています。

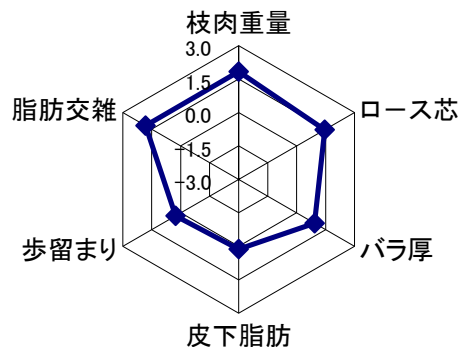
測定値 (H19.4.18)	
体高	153.5
体長	188.6
胸囲	221.0
胸深	84.5
尻長	62.5
かん幅	52.5
体重	826.0

直接検定	1.36	
間接検定	1.03	2.7
H8	43	72.8



第5回全農枝肉共励会名誉賞(平成15年7月11日)
 去勢(第1花国×安福165の9×恒徳) 506kg BMS12

育種価	育種価	順位	正確度
枝肉重量	80.716	22	0.995
ロース芯	11.327	35	0.995
バラ厚	0.911	90	0.994
皮下脂肪	-0.305	540	0.995
推定歩留	1.385	273	0.995
脂肪交雑	2.102	12	0.996



平成24年11月第35回育種価評価より
 順位は1,356頭中の順位